

# 令和5年(2023年)度 道路標識点検診断士研修

案内・申込要領

令和5年6月

一般社団法人全国道路標識・標示業協会

〒102-0083 東京都千代田区麴町 3-5-19 にしかわビル 3階  
電話 03-3262-0836 FAX 03-3234-3908

---

## 1.研修要領

### (1)実施場所及び実施期間

実施場所	定員	実施期間	備考
富士教育訓練センター 静岡県富士宮市根原 492-8 電話 0544-52-0968	80名 ※1	令和5年9月11日(月)~15日(金) 5泊6日(宿泊は10日(日)から)※2	合宿方式

富士教育訓練センターURL:<http://www.fuji-kkc.ac.jp>

※1 定員になり次第申込受付を終了します。

※2 研修開始前日の入所を原則とします。

○送迎バス 9月10日(日) 15:45 JR 東海道新幹線 新富士駅集合  
9月15日(金) 16:00 富士教育訓練センター出発

### (2)新型コロナウイルス感染症対策について

健康チェックシート(受講日の1週間前から記入したものを)を提出していただきます。  
チェックシートは入校案内に添付しますので印刷して記入し持参してください。

### (3)研修内容及びスケジュール

#### ■研修内容

##### 【標識一般】

##### 【専門技術】

1.交通生理学・心理学	8.案内・警戒標識の設置(一般道・自動車専用道)
2.交通人間工学	9.規制・指示標識の設置
3.安全衛生法・建設業法・品確法	10.標識の施工管理・検査要領
4.道路法・道路交通法	11.コンクリートの劣化・診断
5.標識令変遷	12.標識の設計条件・構造計算
6.道路標識設置基準	13.道路標識構造便覧
7.データベース(点検記録含む)	14.標識の損傷と点検
	15.標識の診断

#### ■研修スケジュール

	研修科目(午前)		研修科目(午後)
1日目	・安衛法、建設業法、品確法 ・道路法、道路交通法	昼 食	・交通生理学、心理学 ・交通人間工学
2日目	・データベース(点検記録含む) ・標識令変遷 ・道路標識設置基準		・案内・警戒標識の設置 ・標識の設計・構造計算
3日目	・自動車専用道路 ・規制・指示標識		・標識の施工管理、検査要領
4日目	・コンクリートの劣化・診断		・道路標識の構造便覧 ・道路標識の損傷と点検
5日目	・道路標識の診断		・効果測定(試験) ・修了式(修了証発行)

※研修スケジュールは変更になる場合があります。

## 2.申込要領

### (1)受講資格

研修の受講資格は、次のⅠとⅡの要件を満たしていることとする。

**Ⅰ 標識設置工事、設計及び点検診断業務において5年以上の実務経験を有する者**

**Ⅱ 次の資格のいずれかを有する者**

- ① 1級土木施工管理技士
- ② 登録標識・路面標示基幹技能者のうち**標識修了証保有者(主任技術者に限る)**
- ③ 技術士法(昭和58年法律第25号)に基づく技術士(「総合技術管理部門」又は「建設部門」「鋼構造及びコンクリート分野」又は「道路分野」)
- ④ RCCM(「鋼構造及びコンクリート部門」又は「施工計画、施工設備及び積算部門」)  
(（一社）建設コンサルタンツ協会)
- ⑤ 土木鋼構造診断士((一社)日本鋼構造協会)
- ⑥ 1級・上級・特別上級土木技術者((公社)土木学会)

## (2)受講申込書類

受講申込書	全標協講習・研修申込システムをインストールし、保有資格、実務経験、該当する研修における必要事項を入力する。顔写真について、上半身無帽、無背景で申請 6 か月以内に撮影したものとし、指定の箇所へ挿入する。出力したファイルを印刷し、実務経験証明書の代表者印を押したものを送付する。
受講資格証の写し	2.(1)Ⅱのいずれかの修了証又は資格証のコピーを添付する。
実務経験等経歴書	標識設置工事設計及び点検診断業務等における 5 年以上の履歴を記入する。 登録標識・路面標示基幹技能者のうち標識講習修了者は提出済の実務経験証明書から転記すること。 <b>注意：標識設置工事以外(防護柵・路面標示・看板設置等工事)は実務経験年数にカウントできません。</b>

- ・再試験希望者は全標協研修事務局へ直接お申込みください。
- ・再試験の受験会場は、富士教育訓練センター又は東京(全標協)のどちらかを選択してください。
- ・再試験は、本研修と同日 9 月 15 日(金)12:30 開始になります。

## (3)受講料

92,400 円(84,000 円+消費税 8,400 円)

内訳：研修料・テキスト代 67,650 円・宿泊費(9/11 の夕食から 9/15 の昼食代含む)24,750 円

## (4)再試験料

11,000 円(10,000 円+消費税 1,000 円)

## (5)支払いについて

- ・後払いになります。受講開始日に請求書をお渡しします。

## (6)受講申込期間

- ・令和 5 年 6 月 12 日(月)～6 月 23 日(金) **申込書送付締切日 6 月 23 日(金)必着**  
(講習・研修申込システムは 6 月 12 日 10:00 より点検診断士・新規研修申込画面で日付選択ができるようにセットしています。定員になり次第募集を終了します。受講者情報、資格、実務経験については事前に入力することができます。)

## (7)受講申込及び問合せ先

〒102-0083 東京都千代田区麹町 3-5-19 にしかわビル 3 階  
(一社)全国道路標識・標示業協会 道路標識点検診断士研修担当 倉田  
電話:03-3262-0836 E-mail:k-kurata@zenhyokyo.or.jp

### 3.効果測定の実施及び合否判定

#### (1)効果測定

- ・効果測定は四者択一方式とし、研修科目の標識一般及び専門技術の中から全 50 問出題します。所要時間は 120 分です。

#### (2)合否判定及び合格発表

- ・合否の判定は、道路標識点検診断士審査委員会が行い、合格者の発表は令和 5 年 10 月 31 日(火)に全標協本部のホームページで発表します。併せて全標協機関紙においても発表します。

#### (3)合格証の発行

- ・合格者には合格証を発行します。

#### (4)不合格者の特例措置

- ・不合格となった場合は、翌々年度まで 2 回を限度に、講習の受講を免除のうえ、再受験することができます。

### 4.「道路標識点検診断士」登録

- ・ **資格試験に合格し、道路標識点検診断士になるためには、登録認定申請をする必要があります。**
- ・登録認定申請を行い、道路標識点検診断士審査委員会の審査を経て、登録認定を受けた場合は、「登録証」(登録を証する書面)及び「登録者証」(カード)を発行します。
- ・登録者証等発行手数料として、3,300 円(内訳:手数料 3,000 円 消費税 300 円)が必要です。  
(注)資格試験に合格しても登録認定の申請をされない場合は、「道路標識点検診断士」に認定されませんのでご注意ください。

### 5.教材

テキスト(当日会場にて配布)

### 6.研修に持参するもの※3

受講票、筆記用具、ノート、宿泊道具 等

- ①【必須】健康チェックシート
- ② 受講票
- ③ 筆記用具、ノート、付箋等
- ④ 作業着(研修中に着用)
- ⑤ 着替え、感染症対策品(マスク、衛生用品)など滞在に必要なもの

① に関しては、入校時に提出していただきます。

※3 富士教育訓練センター入校案内に沿って準備してください。入校案内は研修開始約 1 か月前にメールにて送付します。

## 7.受講票及び入校案内について

受講票は、富士教育訓練センターより受講者所属の勤務先へ送付します。入校案内は研修開始約1か月前にメールにて送付します。研修日一週間前になっても到着しない場合は事務局へ連絡してください。

## 8.助成金について

本研修は厚生労働省人材開発支援助成金の対象です。

<http://www.mhlw.go.jp/content/11600000/000807259.pdf>

詳しくは各都道府県ハローワークへお問い合わせください。

以上